



社会福祉法人
四ツ葉福祉会



四ツ葉だより

135号
2024.5

(写真)
四ツ葉園に咲いた美しい花々

今年度も皆様のご理解と、ご協力を賜りますようよろしくお願いします。

初夏の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は四ツ葉福祉会への格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。さて、新年度が始まり二ヶ月。新型コロナウイルスについて感染症法上の位置づけが五類へ変わったから一年が経ちました。長く行動制限を強いられていた方々もこの間に日常を取り戻そうと活動を再開し、各地でイベントも通常通り開催されるようになりました。

当法人も感染症対策を行いながら日常を取り戻すべく、日々奮闘しておりますが、この一年は入所施設やグループホームで新型コロナのクラスターが発生し、収束に一ヶ月以上を要するなど、感染防止対策と日常を取り戻すことの両立の難しさを痛感した一年でもありました。

しかし、この難しい状況は職員のスキルを向上させ、利用者さんに提供するサービスの品質向上のチャンスもあります。今年度は、

各所で様々な改修・整備を予定しておりますし、法人内でも各種イベントを順次復活させていく予定です。われわれの真価が問われる年度となりますが、置かれた状況を前向きに捉え職員が一丸となり、引き続き感染対策をしつつ充実した日常生活が送れるよう、利用者さんと向き合っていきたいと考えています。

理事長 青戸 雄一



ごあいさつ



よつぱ
フォトニュース

お花見外出



四ツ葉園



のぞみ事業所

ヨーグルトオレンジ ¥200



食感の良いクルミをたっぷりと使った生地に甘酸っぱいマーマレードとさっぱりとしたヨーグルトクリームを合わせた一品

夏バケット ¥200



塩味の効いた枝豆と濃厚なチーズを合わせ、アクセントにピリッと辛い黒コショウが効いたこの夏ピッタリな一品

枝豆ベーコン ¥200



もっちりとした生地に枝豆、ベーコン、ポテトの3種をトッピングした、季節限定商品です

ご購入のお問い合わせは
こちらから

【麦工房】 〒690-0121 島根県松江市古志町 765

【くるん】 〒690-0003 島根県松江市朝日町 452 (松江駅南口)

0852-36-5353

0852-21-4187

多機能型事業所

アクティブ'99

農耕班
より

ネギの植え付け機 納入

最新型のネギ植え付け機を導入いたしました。
新鮮なよつばネギを皆様の元にお届けできる
よう、しっかり活用して参ります。



誕生食ご紹介

【献立】

- エビフライ
- キッシュ(野菜のパイ焼き)
- ポテトサラダ
- ごはん
- コーンポタージュ
- デザート

エネルギー: 752kcal
カルシウム: 185mg



健康JP



旬食材 新ごぼう

ごぼうの旬は、春と秋の2回です。
「新ごぼう」とも呼ばれる春のごぼうは、
5月頃から旬が始まります。
まだ成長しきっていない状態で収穫する
もので、冬のごぼうより柔らかいです。
大きさも小さめで白いのも特徴です。
主な栄養素はカリウム、マグネシウム、
食物繊維、ポリフェノール。
調理例はサラダや煮物、炒め物、
かき揚げ、炊き込みご飯などです。

ハローネット



令和5年度、自閉症スペクトラム等支援者養成講座

～研修を終えて～

相談支援員 瀧下より



2月3月と、自閉症スペクトラム等支援者養成講座を開催しました。
今年も、受講者一人一人の質問に答える形で、講師の難波寿和先生より、
具体的で分かりやすいお話をいただきました。
「今まで上司に言われてやってきた事は間違っていたのだと気付きました！」
と率直な感想も聞かれ、すぐに現場に持ち帰り、実践に役立てておられるの
ではないでしょうか。

年度末のお忙しい中、参加してくださいり、ありがとうございました。

授産センターよつば 桜の創作活動

授産センターよつばの生活支援で行われた、桜の創作活動をご紹介！

ペーパータオルを使って、切ったり、折ったり、飾りつけたり・・・。

手先と頭を使った楽しいレクリエーション♪

利用者様の創造力あふれる桜が、センターを明るく彩りました！



松江市障がい者基幹支援センター糸
センター長 浅津良太

アクティブよつば 副所長 須山克彦

授産センターよつば 主任 藤井昌美

私は平成17年に入職し、平成19年からは相談支援の業務に従事させていただいています。

相談支援の仕事では利用者様のご自宅や地域にある様々な事業所へ訪問したり、関係する方々にお会いすることが多くあります。相談支援の仕事を通じてお会いする全ての方が私にとって大切な縁だと思っています。

一緒に泣いたり笑ったり、これからも様々な人と出会い「相談支縁」の仕事をさせていただきたいと思っています。

昭和60年4月1日スタートの授産施設四ツ葉園と共に入職し、四ツ葉福祉社会のモットーでもある「流汗同労」のもとに共に働き共に汗を流してあつという間に39年の月日が経ちました。

定年を迎える就職させて頂き、今でもアクティブよつばで毎日汗を流し利用者の皆様の日中支援の場を提供し、働く事の喜びを共に感じています。故青戸稔会長の「心は福祉、目は企業」という言葉も忘れずに今後も皆様の支援に励みたいと思っています。

私は、介護職員として14年の経験を積んでまいりました。現在勤務している授産センターでは、着任してから5年が経ちます。

私は人と接する時に、うわべではなく心を開いて真摯に接することを意識したいと思っています。これは介護の現場でも同じです。これまで、ご利用者様の気持ちを充分に受け止められるように丁寧な傾聴を行い、誠心誠意接するように心がけてきました。

これからもその姿勢を貫き、ご利用者様から信頼していただける介護職員になりたいです。

連載

よつば
縁

次号は、やすらぎの家 川合さんへ

次号は、のぞみ事業所 福田さんへ

次号は、アクティブ'99 高木さんへ

四ツ葉だより
2024年 135号
令和6年5月27日発行

発行所

社会福祉法人 四ツ葉福祉会
〒690-0121
松江市古志町 1551-4
TEL : 0852-36-8877
FAX : 0852-36-8894
<http://www.yotubaen.or.jp/>

編集・印刷

四ツ葉福祉会 広報委員会

末筆となります。が、本年度も四ツ葉福祉会をどうぞよろしくお願ひ致します。

大型連休が終わり、まばゆい新緑の季となりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。
さて、徐々にではありますが、コロナ禍以前の様な賑わいが戻ってきました。大型連休中も多くの県外ナンバーの車を見かけました。感染症といかにして付き合っていくのか、というフレーズに入っています。克服していくところでしょうか。

現在の事業年度、令和6年度に入ります。早くも一ヶ月が経とうとしています。

昨年の「五類移行」後より、感染症対策を行なった上で行事等を実施しましたが、本年度も同様にして、行事等を実施していきます。

編集後記

相談窓口

【苦情受付】
四ツ葉園……………0件
授産センターよつば……………0件

第三者委員
加納 孝通・栗原 亨吉

【苦情受付】